



頭上を薄紫色に染めた「千年藤」は30日午前、宍粟市山崎町上寺

心洗う紫のシャワー

宍粟の神社で「千年藤」見頃

兵庫県天然記念物「千年藤」の名で知られるノダフジが宍粟市山崎町上寺の大歳神社で見頃を迎えた。ここ数日の陽気で一気に開花し、薄紫色の花房がシャワーのように降り注いでいる。

平安時代の960年(天徳4)年に植えられたとされる。幹は周囲3・8メートルに達して風格を漂わせ、約400平方メートルに広がる枝は境内をほぼ覆い尽くす。

今年例年より4、5日開花が早く、花房は最大1・3メートルに伸びた。訪れた人は頭上を見上げ、優雅な雰囲気

兵庫県上郡町の三宅知子さん(36)は「本当にいい香り。ほっと和みます」と話した。

見頃は6日ごろまで。しそく観光協会 ☎0790・64・0077 (大森 武)

NEXTに動画

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

見てみよう!

NEXTで動画が見られます。

NIEワークシート/
小学校高学年～中学校

氏名

① 兵庫県の天然記念物「千年藤」の名で知られているこのノダフジは、どこで見られますか?

② このフジの花房の長さは、最大約何メートルに伸びていますか?

③ この記事を読んだ感想を書きましょう。